

活動報告会

自己紹介

- 名前:刈屋 翔磨(かりや しょうま)
- 生年月日:平成4年6月8日(32歳)
- 出身地:神奈川県相模原市
- 移住日:令和4年7月1日(協力隊2年4か月目)
- 家族構成:妻×1、(子供×2予定・願望)
- 前職:海上自衛隊EOD(水中処分員)
- 趣味:サッカー、水泳、モルック!
- 特技:潜水士、特殊伐採、狩猟
- 夢:わさびで稼いで豪華客船世界一周



次第

- 1 活動内容の概要
- 2 約2年間の活動実績
- 3 畑わさびに関する実情・展望・野望
- 4 終わりに

1 活動内容の概要

私の活動テーマは「畑わさび生産日本一協力隊」

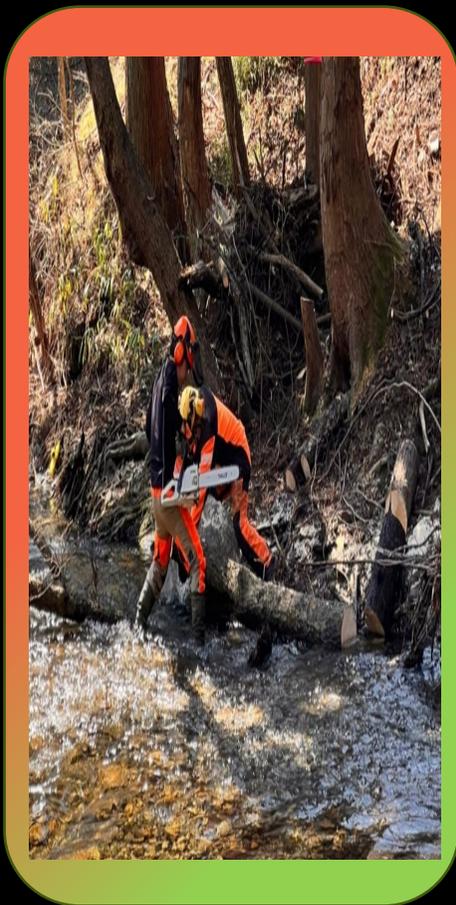
岩泉町ホームページ参照

活動の4本柱

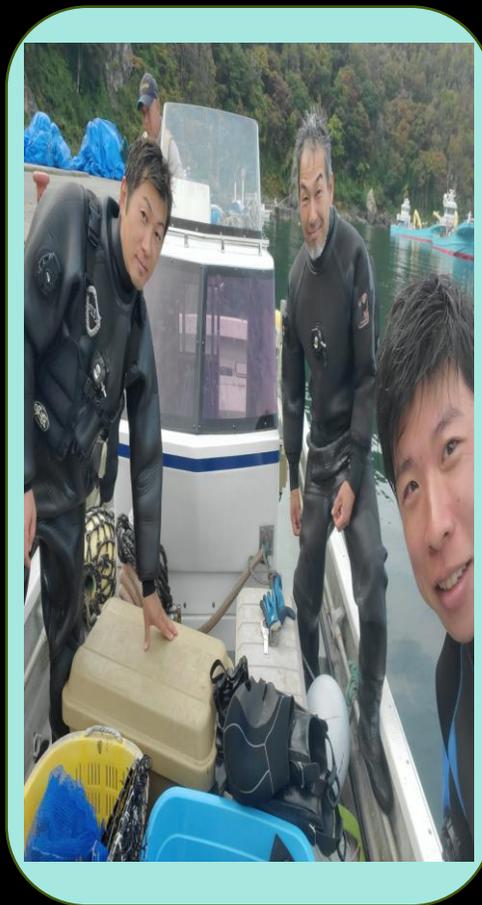
農



林



漁



猟



その他 . . .

短角牛の
牛串販売





2 約2年間の活動実績

- ・初年度はひたすら農家さんの元で栽培技術の習得に励む
- ・資格の取得
(チェーンソー・刈払機・狩猟・大型特殊・車両系建設機械・ツリークライミング)
- ・各スキルアップ研修へ参加(6次産業化・農業簿記・岐阜大学講演会)

隊員氏名 刈屋 翔磨

月日	曜日	活 動 内 容		確認印
		午前	午後	
7/1	金	(8:00~12:00) 近所挨拶、住民票等手続き	(14:00~17:00) ミーティング、委嘱状交付式、挨拶回り	佐 1.0
7/5	火	(8:00~12:00) 株分け、白根取り	(13:00~17:00) 株分け、白根取り	上 1.0
7/6	水	(8:00~12:00) わさび堀り	(13:00~17:00) 株分け、白根取り	上 1.0
7/7	木	(8:00~12:00) 株分け、白根取り	(13:00~17:00) 株分け、白根取り	上 1.0
7/10	日	(8:00~12:00) 葉切り	(13:00~17:00) 葉切り	上 1.0
7/11	月	(7:00~11:30) わさび堀り	(13:00~16:00) 葉切り	上 1.0
7/12	火	(8:00~12:00) 葉切り	(13:00~17:00) 葉切り	上 1.0
7/13	水	(9:00~11:30) 協力隊ミーティング		
7/14	木	(7:00~12:00) 刈払機講習申込み、備品購入	(17:00~18:30) 協力隊ミーティング	佐 1.0
7/15	金	(7:00~11:30) わさび堀り	(13:00~16:00) わさび堀り	中 1.0
7/18	月	(8:00~12:00) 草取り	(13:00~17:00) 草取り	上 1.0
7/19	火	(8:00~12:00) 草取り	(13:00~17:00) 草取り	上 1.0
7/20	水	(8:00~12:00) 草取り	(13:00~17:00) 草取り	上 1.0
7/21	木	(8:00~12:00) 狩猟免許受験申込書準備	(13:15~16:00) 初任者研修会	佐 1.0
7/23	土	(8:00~12:00) 草取り	(13:00~17:00) 草取り	上 1.0
7/24	日	(8:00~12:00) 草取り	(13:00~17:00) 草取り	上 1.0
7/25	月		(13:00~17:00) 農山漁村発イノベーション研修	佐 1.0
7/26	火	(8:00~12:00) 葉切り	(13:00~17:00) 葉切り	上 1.0
7/27	水	(8:00~12:00) 株分け、白根取り	(13:00~17:00) 株分け、白根取り	上 1.0
7/28	木	(8:00~12:00) 株分け、白根取り	(13:00~17:00) 株分け、白根取り	上 1.0

・1カ月の約8割が農家さんのお手伝い
※もちろん無償、国からの報償費は出る

・たまにミーティング

・免許や資格取得に関すること

・農産物の6次化や商品開発、HACCAP
(食品衛生管理)、クラウドファンディング、リンゴ
農家や遠野ホップの現地研修、事業計画

19.0

岩泉町地域おこし協力隊活動日報

隊員氏名 刈屋 翔磨

月日	曜日	活 動 内 容		確認印
		午前	午後	
12/1	木	(9:00~10:00) 日報提出	(11:00~16:30) IYV-エコー人材育成定地研修	(佐)
12/2	金	(8:00~12:00) 狩猟補助	(13:00~16:30) 狩猟補助	(三)
12/3	土	(8:00~12:00) 造林整備	(13:00~16:00) 造林整備	(三)
12/6	火	(8:30~12:00) 農業経営者セミナー	(13:00~16:00) 農業経営者セミナー	(佐)
12/7	水	(8:30~12:00) 特殊伐採補助	(13:00~16:00) 特殊伐採補助	(三)
12/9	金	(9:00~12:00) 造林整備	(13:00~17:00)	(三)
12/10	土	(8:00~12:00) 教習射撃	(13:00~17:00)	(佐)
12/12	月	(8:00~12:00) 工場見学	(14:00~18:30) 事業計画演習	(佐)
12/14	水	(8:00~12:00) 事業計画作成	(13:00~17:00)	(佐)
12/15	木	(8:00~12:00) 造林整備	(13:00~17:00)	(三)
12/16	金	(8:00~12:00) 造林整備	(13:00~17:00) 取材	(三)
12/17	土	(8:00~12:00) イベント支援	(13:00~17:00)	(佐)
12/18	日	(8:00~12:00) 炭出し	(12:00~15:00)	(佐)
12/19	月	(8:00~12:00) イベント支援	(12:00~17:00)	(佐)
12/20	火	(8:00~12:00) 事業計画作成	(13:00~18:30)	(佐)
12/21	水	(8:00~12:00) イベント支援	(13:00~17:00) 13	(佐)
12/24	土	(9:30~12:00) 養殖ウニの口開け	(13:00~17:00) イベント支援	(佐)
12/26	月	(8:00~12:00) 日報提出、事業計画作成	(13:30~17:00) 意見交換会	(佐)

18.0

・冬はわさびの仕事がない

・ブルック裏山造林整備

・特殊伐採

・免許や資格取得に関すること

・取材対応

・他協力隊員の支援(雪板)

・炭焼き手伝い

・養殖ウニの口開け





岩泉町地域おこし協力隊活動日報

隊員氏名 刈屋 翔磨

月日	曜日	活 動 内 容		確認印
		午前	午後	
4/1	土	(8:00~12:00) 特殊代採	(13:00~17:00) 特殊代採	1.0 (三)
4/2	日	(8:00~12:00) 〃	(13:00~17:00) 〃	1.0 (三)
4/3	月	(8:00~12:00) 〃	(13:00~17:00) 委員状交付、協隊ミーティング	1.0 (三)
4/4	火	(8:00~12:00) ASAC特別栽培講習	(13:00~17:00)	1.0 (三)
4/5	水	(8:00~12:00) 圃場整備	(13:00~17:00)	1.0 (三)
4/6	木	(8:00~12:00) 〃	(13:00~17:00) 〃	1.0 (三)
4/9	日	(8:00~12:00) 雪板イベント支援	(13:00~17:00)	1.0 (三)
4/11	火	(8:00~12:00) 目揃え会、取材	(13:00~17:00) 事務処理	1.0 (三)
4/12	水	(8:00~12:00) 花芽取り	(13:00~17:00)	1.0 (洞)
4/13	木	(8:00~12:00) 〃	(13:00~17:00) 〃	1.0 (洞)
4/14	金	(8:00~12:00) 〃	(13:00~17:00) 〃	1.0 (洞)
4/17	月	(8:00~12:00) 花芽取り	(13:00~17:00)	1.0 (三)
4/18	火	(8:00~12:00) 〃	(13:00~17:00)	1.0 (三)
4/20	木	(8:00~12:00) 〃	(13:00~17:00)	1.0 (三)
4/21	金	(8:00~12:00) 銚砲検査	(13:00~17:00) 会計処理	1.0 (三)
4/22	土	(8:00~12:00) SUPガイドモニター、取材	(13:00~17:00) 圃場探し	1.0 (三)
4/24	月	(8:00~12:00) 特殊代採	(13:00~17:00)	1.0 (三)
4/25	火	(8:00~12:00) 〃	(13:00~17:00)	1.0 (三)
4/26	水	(8:00~12:00)	(13:00~17:00)	
4/27	木	(8:00~12:00) 花芽取り	(13:00~17:00)	1.0 (三)
4/28	金	(8:00~12:00) 花芽取り	(13:00~17:00)	1.0 (三)
4/29	土	〃	〃	1.0 (三)
計				21.0

- ・3月は促成わさびの出荷手伝い
- ・4月からはひたすら花芽取り
- ・有機JAS認証取得に向けた講習
- ・免許や資格取得に関すること
- ・他協力隊員の支援(雪板(笑))
SUPモニター
- ・5月もほぼ花芽取り
- ・圃場探し本格化

・6月頃にはやっと自分の圃場を借りれることに

・借用地の土壌診断

・秋植えにむけてひたすら地拵え

(草刈り、木の伐倒、抜根、除石)

・短角牛串の露天販売

・自分の圃場を借りてからは、農家さんの元での手伝いは週1回に減らした

岩泉町地域おこし協力隊活動日報

隊員氏名 刈屋 翔磨

月日	曜日	活 動 内 容		確認印
		午前	午後	
7/2	日	(9:00~12:00) 種管理、地拵え(配羅)	(13:00~17:00) 地拵え(配羅) 1.0	☉
7/3	月	(9:00~12:00) 日月報提出、地拵え(配羅)	(13:00~17:00) 事務処理 1.0	☉
7/4	火	(9:00~12:00) 有害駆除交付式、土壌診断準備	(13:00~17:00) 土壌診断提出 1.0	☉
7/6	木	(8:00~12:00) 出荷調整(雄哉氏)	(13:00~17:00) 同左 1.0	☉
7/9	日	(8:00~12:00) 訓練射撃(岩泉)	(13:00~17:00) 銃器整備 1.0	☉
7/10	月	(8:00~12:00) 種管理、地拵え(配羅)	(13:00~17:00) 地拵え(配羅) 1.0	☉
7/11	火	(8:00~12:00) 事務処理	(13:00~17:00) ウニ畜養打合せ(漁協) 1.0	☉
7/12	水	(8:00~12:00) 出荷調整(雄哉氏)	(13:00~17:00) 同左 1.0	☉
7/13	木	(8:00~12:00) 訓練射撃(矢巾)	(13:00~17:00) 同左 1.0	☉
7/15	土	(8:00~12:00) 炭材作り(横屋)	(13:00~17:00) 同左 1.0	☉
7/16	日	(8:00~12:00) イベント支援(龍泉洞祭り)	(13:00~16:00) 同左 1.0	☉
7/17	月	(8:00~12:00) 炭窯出し(横屋)	(13:00~17:00) 炭窯入れ(横屋) 1.0	☉
7/18	火	(8:00~12:00) 地拵え(沢中)	(13:00~17:00) 同左 1.0	☉
7/19	水	(8:00~12:00) 出荷調整(雄哉氏)	(13:00~17:00) 同左 1.0	☉
7/20	木	(8:00~12:00) 地拵え(沢中)	(13:00~18:00) 地拵え、共有MTG 1.0	☉
7/21	金	(8:00~12:00) 地拵え(沢中)	(13:00~17:00) 地拵え、協力隊勉強会 1.0	☉
7/22	土	(8:00~12:00) 地拵え(沢中)	(13:00~17:00) 同左 1.0	☉
7/24	月	(8:00~12:00) 地拵え(沢中)	(13:00~17:00) 同左 1.0	☉
7/27	木	(8:00~12:00) 出荷調整(雄哉氏)	(13:00~17:00) 同左 1.0	☉
7/28	金	(8:00~12:00) 地拵え(沢中)	(13:00~17:00) 同左 1.0	☉

3 畑わさびに関する実情・展望・野望

【参考】畑わさび栽培の経営収支（50a 規模）

10a 当たり収量 (kg)	2,000
販売単価 (円/kg)	380
粗収益 (円/50a)	3,800,000
変動費計 (円/50a)	1,635,462
種苗費	700,000
肥料費	244,305
農薬費	32,225
光熱動力費	94,750
小農具費	18,782
流通経費	545,400
利益係数 (粗収益-変動費)	2,164,538

- ・岩手県生産技術体系 2020 年版をもとに、春植えによる 1 年物収穫、苗購入、防除体系は苗浸漬＋粒剤施用として試算（1 年目及び 2 年目の計 2 年分）
- ・固定費（機械費、作業場等の施設費）は含まれていないので、利益係数から固定費を引いた金額が所得となる。
参考：1 年間の機械費の目安 277,460 円（チェーンソー 1 台、軽トラック 1 台、管理機 1 台、刈払機 2 台、高圧洗浄機 1 台、工場扇 2 台を実耐用年数法で試算したときの値。）

経営収支（岩手県生産技術体系より）直近5年平均実績補正值

10a当たり収量	2,000	
販売単価	330.00	380.00
粗収益	660,000	760,000

費目	想定規模当	
種苗費	116,000	140,000
肥料費	51,960	
農薬費	4,593	
光熱動力費	11,857	
諸材料費	22,000	
小農具費	26,835	
流通経費	102,800	
変動費計	336,045	360,045
利益係数(粗収益-変動費)	323,955	399,955

- ・春植1年物収穫として試算（2年分）
- ・苗生産は自分で行う前提
- ・固定費（機械代、施設代）は含まれていないので、利益係数から固定費を引いた金額が所得となる。

- ・現在の生産者は10a当たり収量を2,500kgに目標とする場合が多い。売上は99万円。利益係数は66万円。年間1haの収穫が可能になれば、雇用労賃を差し引いたとしても500万円程度の所得確保が可能になる。

7 わさびの優位性

①他の野菜品目との違い

- ・加工用であることから、単価は出荷前に決定され、年間の単価変動がなく、収量がそのまま所得に反映されます。
- ・生産量のほとんどがコンテナ出荷であるため、流通経費が少なく済み、JA出荷の場合だと、輸送費をJA、町、生産者で負担しています。
- ・販売額に対する所得割合は高い品目ですが、一方で重労働を要する場合があります。ただし、初期投資が少ない

わさび経営3大要素

■ 場所

■ 苗

■ 人



太平洋

Maxentによる種分布予測モデルシミュレーション結果

1970～2000年（現在）

2021～2040年*

2081～2100年*

Bioclimatic variables (気候変数)

Bio4 : Temperature Seasonality

Bio10 : Mean Temperature of Warmest Quarter

Bio11 : Mean Temperature of Coldest Quarter

Bio15 : Precipitation Seasonality

Bio18 : Precipitation of Warmest Quarter

Bio19 : Precipitation of Coldest Quarter

最も寒い時期の降水量

日本海要素植物ワサビは
温暖化の影響を受けやすい

* 2015年から2050年までにCO₂排出量が約2倍
対策なしシナリオ(SSP5-8.5)

4 終わりに

有機栽培をやる理由

■ 消費者に選択肢を与える

■ 山～川～海の環境保護

■ 少数精鋭で儲けたい

総評すると自分は何者か??

- ・ 公務員に嫌気がさして移住してきた元海上自衛官
- ・ 本当はわさび一本やってりゃ年収600万くらいまでもっていきたい
- ・ でもリスクも不安もいっぱい
- ・ たまたま持ってた資格や体力は生かしたい
- ・ いつのまにか百姓スタイルがなじんできた
- ・ 複業スタイルでリスクヘッジしつつ、有機わさびで山林の環境保全及び豪華客船世界一周を狙う人